

第三十六号の四様式(第六条、第六条の二の二関係)(A 4)
定期検査報告書
(昇降機)

(第一面)

建築基準法第12条第3項(同法第88条第1項において準用する場合を含む。)の規定により、定期検査の結果を報告します。この報告書に記載の事項は事実と相違ありません。

令和 年 月 日

報告者氏名

検査者氏名

- 【1.所有者】
【イ.氏名のフリガナ】
【ロ.氏名】
【ハ.郵便番号】
【ニ.住所】
【ホ.電話番号】

- 【2.管理者】
【イ.氏名のフリガナ】
【ロ.氏名】
【ハ.郵便番号】
【ニ.住所】
【ホ.電話番号】

- 【3.報告対象建築物等】
【イ.所在地】 神奈川県川崎市川崎区大師駅前1-1-5
【ロ.名称のフリガナ】 キウイクンカイクン イブンカイクン
【ハ.名称】 教育文化会館大師文化会館
【ニ.用途】

- 【4.報告対象昇降機】
【イ.検査対象昇降機の台数】 (1 台)
【ロ.指摘の内容】 要是正の指摘あり 1 台(うち既存不適格 1 台)
 要重点点検の指摘あり 0 台 指摘なし 0 台
【ハ.指摘の概要】

【ニ.改善予定の有無】 ☐ 有(令和 年 月に改善予定) ☐ 無
【ホ.その他特記事項】

※受付欄	※特記欄	※整理番号欄
令和 年 月 日		社内検査
第 号		
係員氏名		

指定月	月
-----	---

昇降機の状況等

(第二面)

【1. 昇降機に係る確認済証交付年月日等】

【イ. 確認済証交付年月日】 昭和・平成 年 月 日 第 号
 【ロ. 確認済証交付者】 ☐ 建築主事等 ☐ 指定確認検査機関 ()
 【ハ. 検査済証交付年月日】 昭和・平成 年 月 日 第 号
 【ニ. 検査済証交付者】 ☐ 建築主事等 ☐ 指定確認検査機関 ()

【2. 検査日等】

【イ. 今回の検査】 令和 7 年 7 月 22 日実施
 【ロ. 前回の検査】 ☐ 実施 (令和 年 月 日報告) ☐ 未実施
 【ハ. 前回の検査に関する書類の写し】 ☐ 有 ☐ 無

【3. 検査者】

(代表となる検査者) () 建築士 () 登録 第 号

【イ. 資格】

昇降機等検査員 第 号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

() 建築士事務所 () 知事登録 第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

(その他の検査者) () 建築士 () 登録 第 号

【イ. 資格】

昇降機等検査員 第 号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

() 建築士事務所 () 知事登録 第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

【4. 保守業者】

【イ. 名称】

【ロ. 郵便番号】

【ハ. 所在地】

【ニ. 電話番号】

【5. 昇降機の概要】

(番号 1)

【イ. 種類】

☒ 建築設備 ☐ 工作物

【ロ. 種別】

☒ エレベーター (☐ 斜行) ☐ エスカレーター ☐ 小荷物専用

【ハ. 駆動方式】

☐ ロープ式 ☒ 油圧式 ☐ その他 ()

【ニ. 用途等】

☒ 乗用 (☐ 人荷共用 ☐ 非常用) ☐ 寝台用 ☐ 自動車運搬用 ☐ 荷物用

【ホ. 機械室の有無】

☒ 有 ☐ 無

【ヘ. 仕様】

(電動機の定格容量) (定格速度) (積載量)
 (15 kW) (45 m/min) (750 kg)
 (定員) (踏段の幅) (勾配)
 (11 人) (- m) (- 度)
 【ト. 停止階】 1~2 階 (停止階床数 2)

【チ. 製造者名】

東芝エレベータ株式会社

【6. 検査の状況】

【イ. 指摘の内容】

☒ 要是正の指摘あり (☒ 既存不適格)

☐ 要重点点検の指摘あり ☐ 指摘なし

【ロ. 指摘の概要】

【ハ. 改善予定の有無】

☐ 有 (令和 年 月に改善予定)

☐ 無

【7. 不具合の発生状況】

【イ. 不具合】

☐ 有 ☒ 無

【ロ. 不具合記録】

☐ 有 ☒ 無

【ハ. 改善の状況】

☐ 実施済 ☐ 改善予定 (令和 年 月に改善予定) ☐ 予定なし

【8. 備考】

※昇降行程7m以下(3.4m)

整理番号

社内検査

神奈川

昇降機の状況等

(第二面)

【1. 昇降機に係る確認済証交付年月日等】			
【イ. 確認済証交付年月日】	昭和・平成	年	月
【ロ. 確認済証交付者】	☐ 建築主事等	☐ 指定確認検査機関	() 号
【ハ. 検査済証交付年月日】	昭和・平成	年	月
【ニ. 検査済証交付者】	☐ 建築主事等	☐ 指定確認検査機関	() 号
【2. 検査日等】			
【イ. 今回の検査】	令和 7 年 7 月 22 日	実施	
【ロ. 前回の検査】	☐ 実施 (令和 年 月 日 報告)	☐ 未実施	
【ハ. 前回の検査に関する書類の写し】	☐ 有	☐ 無	
【3. 検査者】			
(代表となる検査者)	() 建築士	() 登録	第 号
【イ. 資格】			第 号
【ロ. 氏名のフリガナ】			
【ハ. 氏名】			
【ニ. 勤務先】	() 建築士事務所 () 知事登録 第 号		
【ホ. 郵便番号】			
【ヘ. 所在地】			
【ト. 電話番号】			
(その他の検査者)	() 建築士	() 登録	第 号
【イ. 資格】	昇降機等検査員		第 号
【ロ. 氏名のフリガナ】			
【ハ. 氏名】			
【ニ. 勤務先】	() 建築士事務所 () 知事登録 第 号		
【ホ. 郵便番号】			
【ヘ. 所在地】			
【ト. 電話番号】			
【4. 保守業者】			
【イ. 名称】			
【ロ. 郵便番号】			
【ハ. 所在地】			
【ニ. 電話番号】			
【5. 昇降機の概要】			
【イ. 種類】	☒ 建築設備	☐ 工作物	
【ロ. 種別】	☒ エレベーター (☐ 斜行)	☐ エスカレーター	☐ 小荷物専用
【ハ. 駆動方式】	☐ ロープ式	☒ 油圧式	☐ その他 ()
【ニ. 用途等】	☒ 乗用 (☐ 人荷共用)	☐ 非常用	☐ 寝台用 ☐ 自動車運搬用 ☐ 荷物用
【ホ. 機械室の有無】	☒ 有	☐ 無	
【ヘ. 仕様】	(電動機の定格容量) (定格速度) (積載量)		
	(15.0 kW) (45 m/min) (750 kg)		
	(定員) (階段の幅) (勾配)		
	(11 人) (- m) (- 度)		
【ト. 停止階】	1~2 階 (停止階床数 2)		
【チ. 製造者名】	東芝エレベータ株式会社		
【6. 検査の状況】			
【イ. 指摘の内容】	☒ 要是正の指摘あり	(☒ 既存不適格)	
【ロ. 指摘の概要】	☐ 要重点点検の指摘あり	☐ 指摘なし	
【ハ. 改善予定の有無】	☐ 有 (令和 年 月に改善予定)	☐ 無	
【ニ. その他特記事項】			
【7. 不具合の状況】			
【イ. 不具合】	☐ 有	☒ 無	
【ロ. 不具合記録】	☐ 有	☒ 無	
【ハ. 不具合の概要】			
【ニ. 改善の状況】	☐ 実施済	☐ 改善予定 (令和 年 月に改善予定)	
	☐ 予定なし (理由 :)		
【8. 備考】			
※昇降行程7m以下(3.4m)			

(注意)

この様式には、第三十六号の四様式に記入した内容と同一の内容を記入してください。第一面は、同一建築物内に設置されている複数の昇降機について、あわせて一枚として作成することができます。第二面は、同様式第二面において指摘があった昇降機についてのみ作成し、第一面に添えてください。

整理番号

社内検査

検査結果表
(第1第1項第2号に規定する昇降機)

当該検査に関与した検査者		氏名		検査者番号		
代表となる検査者						
その他の検査者						
昇降機番号 1						
番号	検査項目	指摘なし	要重点点検	要是正	既存不適格	担当検査者番号
1	機械室(機械室を有しないエレベーターにあっては、共通)					
(1)	機械室への通路及び出入口の戸	○				
(2)	機械室内の状況並びに照明装置及び換気設備等	○				
(3)	救出装置	○				
(4)	開閉器及び遮断器	○				
(5)	接触器、 継電器及 び運転制 御用基板 電動機主回路用接触器の主接点 主接点を目視等により確認 フェールセーフ設計 (☒該当する・☐該当しない) 交換基準 ☒イ. 製造者が指定する交換基準 (なし) ☐ロ. やむを得ない事情により、 検査者が設定する交換基準 () 適・否・確認不可 最終交換日 H 7 年 3 月 1 日 PMC	○				
(6)	ヒューズ	○				
(7)	絶縁 ☒電動機の回路 (☒300V以下・☐300V超) 100 MΩ ☐制御器等の回路の300Vを超える回路 - MΩ ☐制御器等の回路の150Vを超え300V以下の回路 - MΩ ☒制御器等の回路の150V以下の回路 20 MΩ	○				
(8)	接地	○				
(9)	空転防止装置	○				
(10)	階床選択機	-	-	-	-	-
(11)	電動機及びポンプ	○				
(12)	圧力計	○				
(13)	油圧 パワー ユニット 安全 常用圧力銘板値 (3.29 MPa) 常用圧力の 124.6 %	○				
(14)	逆止弁	○				
(15)	流量制御弁	○				
(16)	油タンク及び圧力配管	○				
(17)	作動油温度抑制装置	○				
(18)	ストップバルブ	○				
(19)	高圧ゴムホース			○	○	
(20)	駆動装置等の耐震対策	○				
2	共通					
(1)	圧力配管			○	○	
(2)	詞速機 過速スイッチの作動速度 (定格速度の %) m/min	-	-	-	-	-
(3)	主索 又は鎖 径の状況 最も摩耗した主索の番号 (1) 98.3 % 直径 (11.9 mm) 未摩耗直径 (12.1 mm) 索線切れ 最も摩耗した主索の番号 (索線切れなし) 1よりピッチ内の索線 切れ数 0 本 該当する索線切れ判定基準 (ハ) 1構成よりピッチ内の最大の 索線切れ数 索線切れが生じた部分の断面積の割合 ☐70%超 ☐70%以下 0 本 錆びた摩耗粉により谷部が赤錆色に見える部分 ☐あり ☒なし - % 谷部が赤錆色に見える主索の番号 (-) 1構成よりピッチ内の最大の 索線切れ数 直径 (- mm) 未摩耗直径 (- mm) 0 本 該当する錆及び錆びた摩耗粉判定基準 (ハ) 主索本数 (4 本) 要重点点検の主索の番号 (-) 要是正の主索の番号 (-) 鎖 摩耗 最も摩耗した鎖の番号 () 測定長さ (mm) 基準長さ (mm) 伸び % 鎖本数 (本) 要重点点検の鎖の番号 () 要是正の鎖の番号 ()			○	○	

番号	検査項目	検査結果				担当 検査者 番号	
		指摘 なし	要重点 点検	要正 正	既 存 不 適 格		
(4)	主索又は鎖の張り	○					
(5)	主索又は鎖及び調速機ロープの取付部			○	○		
(6)	主索又は鎖の緩み検出装置	○					
(7)	はかり装置	○					
(8)	プランジャー			○	○		
(9)	プランジャーストッパー	○					
(10)	シリンダー			○	○		
(11)	防火区画貫通部	—	—	—	—	—	
(12)	速度 定格速度(上昇) (45 m/min) 定格速度(下降) (45 m/min)	上昇 41.0 m/min 下降 44.0 m/min	○				
(13)	戸開走行保護装置			○	○		
(14)	地震時等管制運転装置	—	—	—	—	—	
(15)	降下防止装置	—	—	—	—	—	
(16)	換気設備等	—	—	—	—	—	
(17)	制御盤扉	—	—	—	—	—	
3	かご室						
(1)	かごの壁又は囲い、天井及び床	○					
(2)	かごの戸及び敷居	○					
(3)	かごの戸のスイッチ	○					
(4)	戸開き状態において作動する予圧装置	—	—	—	—	—	
(5)	床合わせ補正装置及び着床装置 (戸開き状態において作動する再床合せ装置	○有・					
(6)	ドアゾーン行き過ぎ制限装置	○					
(7)	車止め、光電装置等	—	—	—	—	—	
(8)	かご操作盤及び表示器	○					
(9)	外部への連絡装置	○					
(10)	かご内の停止スイッチ	○					
(11)	用途、積載量及び最大定員の標識	○					
(12)	かごの照明装置	○					
(13)	停電灯装置	○					
(14)	かごの床先	○					
4	かご上						
(1)	かご上の停止スイッチ	○					
(2)	頂部安全距離確保スイッチ	○					
(3)	上部リミット(強制停止)スイッチ	○					
(4)	プランジャーリミットスイッチ	○					
(5)	プランジャーストッパーで停止したときのかごの頂部すき間	1,930 mm	○				
(6)	頂部綱車	—	—	—	—	—	
(7)	プランジャー頂部綱車及び鎖車	○					
(8)	プランジャーのガイドシュー等	○					
(9)	調速機ロープ	径の状況 直径 (mm) 未摩耗直径 (mm) % 索線切れ 該当する索線切れ判定基準 () 70%超 70%以下 錆びた摩耗粉により谷部が赤錆色に見える部分 (☐ あり・ ☐ なし) % 直径 (mm) 未摩耗直径 (mm) % 該当する錆及び錆びた摩耗粉判定基準 ()	—	—	—	—	—
(10)	かごの非常救出口	○					
(11)	かごのガイドシュー等	○					
(12)	ガイドレール及びレールブラケット	○					
(13)	施錠装置	○					
(14)	昇降路における壁又は囲い	○					
(15)	乗り場の戸及び敷居	○					
(16)	昇降路内の耐震対策			○	○		
(17)	移動ケーブル及び取付部	○					
(18)	かごの戸の開閉機構	○					
(19)	かごの枠	○					
建築物等の名称		教育文化会館大師文化会館		号機	1	整理番号	社内検査

番号	検査項目	検査結果				担当 検査者 番号
		指摘 なし	要重点 点検	要正	既 存 不適格	
5	乗り場					
(1)	押しボタン等及び表示器	○				
(2)	非常解放装置	○				
(3)	乗り場の戸の遮煙構造	—	—	—	—	—
(4)	昇降路の壁又は囲いの一部を有しない部分の構造	—	—	—	—	—
(5)	屋上の昇降路の開口部の戸	—	—	—	—	—
(6)	屋上の柵及び警報装置	—	—	—	—	—
(7)	制御盤扉	—	—	—	—	—
6	ピット					
(1)	保守用停止スイッチ	—	—	—	—	—
(2)	底部安全距離確保スイッチ	—	—	—	—	—
(3)	下部ファイナルリミットスイッチ及びリミット(強制停止)スイッチ	○				
(4)	緩衝器及び緩衝材	形式	○	ばね式		緩衝材
		劣化の状況	○	通	否	
		作動の状況(油入式のものに限る)	—	通	否	
		油量の状況(油入式のものに限る)	—	通	否	
(5)	張り車	—	—	—	—	—
(6)	ピット床	○				
(7)	かご非常止め装置	○				
	形式 ☐ 早ぎき式 ☐ 次第ぎき式 ☒ スラックロープ式					
(8)	かご下綱車	—	—	—	—	—
(9)	シリンダー下の綱車	—	—	—	—	—
(10)	移動ケーブル及び取付部	○				
(11)	ピット内の耐震対策			○	○	
(12)	かごの枠	○				
7	上記以外の検査項目					

特記事項

番号	検査項目	検査事項	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善(予定)年月
1(18)	■高圧ゴムホース	・油漏れ及び損傷の状況	a 高圧ゴムホースが(平25国告第1047号に)適合しない	■高圧ゴムホースが(平25国告第1047号に)適合するように改善を要望します	未定
2(1)	■圧力配管	・取付けの状況	a 圧力配管が(平25国告第1047号に)適合しない	■圧力配管が(平25国告第1047号に)適合するように改善を要望します	未定
2(3)	■主索又は鎖	・主索の径の状況 ・鎖の摩耗の状況	a 主索(鎖)が(平25国告第1047号に)適合しない	■主索(鎖)が(平25国告第1047号に)適合するように改善を要望します	未定
2(5)	■主索又は鎖及び調速機ロープの取付け部	・かご及びシリンダーにおける止め金具の取付けの状況	a 主索及びその端部が(平25国告第1047号に)適合しない	■主索及びその端部が(平25国告第1047号に)適合するように改善を要望します	未定
2(8)	■ブランジャー	・取付けの状況	a ブランジャーが(平25国告第1047号に)適合しない	■ブランジャーが(平25国告第1047号に)適合するように改善を要望します	未定
2(10)	■シリンダー	・取付けの状況	a シリンダーが(平25国告第1047号に)適合しない	■シリンダーが(平25国告第1047号に)適合するように改善を要望します	未定
2(13)	■戸開走行保護装置	・設置及び作動の状況	a 戸開走行保護装置なし	■戸開走行保護装置の取付けを要望します	未定
4(16)	■昇降路内の耐震対策	・ガイドレールとのかかりの状況 ・突出物の状況	b ガイドレールとのかかり代が不足 d 調速機ロープ、移動ケーブル、つり合いロープ(鎖)等の突出物に対する保護措置なし	■ガイドレールとのかかり代の改善を要望します ■保護金網、保護線、プロテクター、テープガイド取付け等の改善を要望します	未定
6(11)	■ピット内の耐震対策	・ガイドレールとのかかりの状況 ・突出物の状況	b ガイドレールとのかかり代が不足 c 突出物への保護措置なし	■ガイドレールとのかかり代の改善を要望します ■突出物への保護措置等の改善を要望します	未定

項目により耐震関係は設置時期で既存不適格を判断

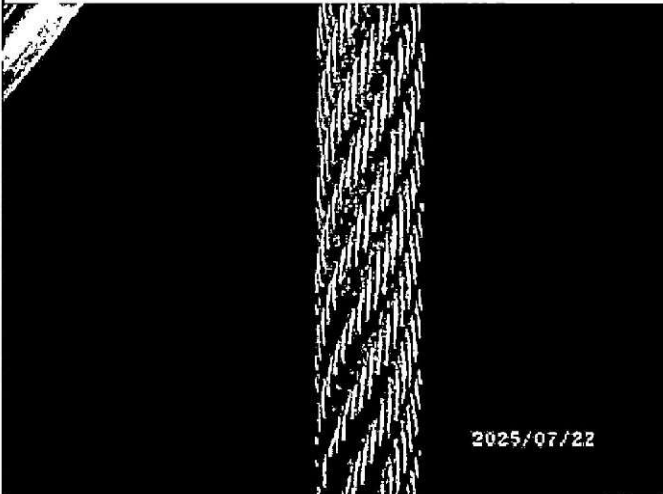
建築物等の名称	教育文化会館大師文化会館	号機	1	整理番号	社内検査
---------	--------------	----	---	------	------

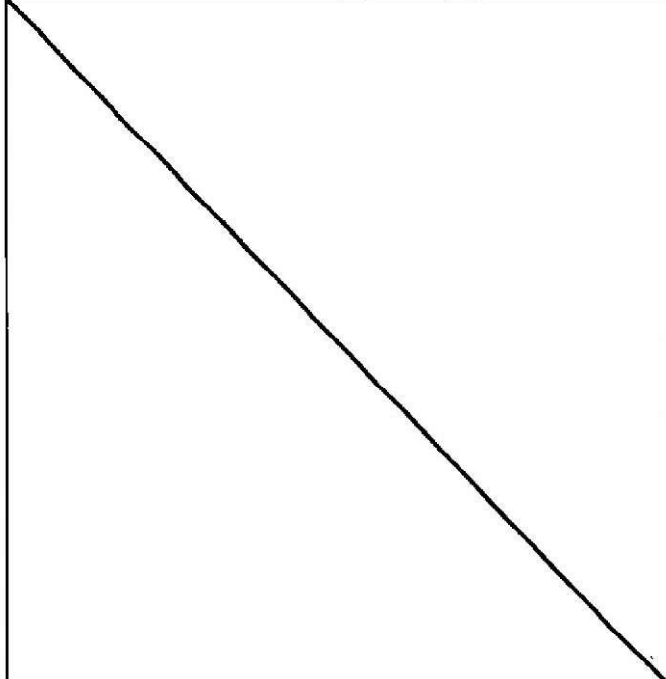
昇降機番号

1

号機

別添1様式 主索及びブレーキパッドの写真 (A4)

主索又は鎖 最も 摩耗 若しくは摩損した主索若しくは鎖又は錆びた摩耗粉に より谷部が赤錆色に見える主索の番号 (1)	検査結果		
	☐ 要是正	☐ 要重点点検	☒ 指摘なし
	特記事項		
	【撮影箇所】 「基準階から加速終了位置」の主索がプランジャー頂部綱車にかかる箇所		

ブレーキパッド			検査結果		
ブレーキパッドの取付位置	☐ 右	☐ 左	☐ 要是正	☐ 要重点点検	☐ 指摘なし
			特記事項		
			油圧式の為ブレーキ写真なし		

建築物等の名称	教育文化会館大師文化会館	号機	1	整理番号	社内検査
---------	--------------	----	---	------	------

(注意)

- ① この書類は、主索及びブレーキパッドについて作成してください。
- ② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
- ③ 「検査結果」欄は、検査の結果、要是正の指摘があった場合は「要是正」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、要重点点検の指摘があった場合は「要重点点検」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外の場合は「指摘なし」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ④ ブレーキパッドにおいて、同一昇降機内に複数あるものについては、最も摩損したものの写真を貼付することとし、パッドの取付位置について、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れてください。なお、ブレーキの構造上又は設置状況によりブレーキパッドの撮影が不可能な場合は、写真貼付を省略しても構いません。
- ⑤ 写真は、主索及びブレーキパッドの摩損状況が確認できるように撮影したものを添付してください。

第三十六号の六様式（第六条、第六条の二の二関係）（A4）
定期検査報告書
（建築設備（昇降機を除く。））
（第一面）

設

建築基準法第12条第3項の規定により、定期検査の結果を報告します。この報告書に記載の事項は、事実と相違ありません。
特定行政庁 川崎市 様

令和 年 月 日
川崎市教育文化会館大師分館

報告者氏名 分館長 北村 裕一

検査者氏名

【 1 . 所有者 】
【 イ . 氏名のフリガナ 】
【 ロ . 氏 名 】 川崎大師パークホームズ 区分所有者一同
【 ハ . 郵便番号 】 210- 0802
【 ニ . 住 所 】 神奈川県川崎市川崎区大師駅前1-1-5
【 ホ . 電話番号 】 044-738-1431

【 2 . 管理者 】
【 イ . 氏名のフリガナ 】 ミツイトウサンレジデンシャルサービスカブシキカイシャ カワサキシンチョウ シバタ アキラユキ
【 ロ . 氏 名 】 三井不動産レジデンシャルサービス株式会社 川崎支店長 柴田 昌之
【 ハ . 郵便番号 】 211-0063
【 ニ . 住 所 】 神奈川県川崎市中原区小杉町1-403 武蔵小杉タワープレイス6階
【 ホ . 電話番号 】 044-738-1431

【 3 . 報告対象建築物 】
【 イ . 所 在 地 】 神奈川県川崎市川崎区大師駅前1-1-5
【 ロ . 名称のフリガナ 】 カワサキダイシパークホームズ
【 ハ . 名 称 】 川崎大師パークホームズ
【 ニ . 用 途 】 図書館、事務所

【 4 . 検査による指摘の概要 】
【 イ . 指摘の内容 】 ☐要是正の指摘あり （ ☐既存不適格 ） ☒指摘なし
【 ロ . 指摘の概要 】
【 ハ . 改善予定の有無 】 ☐有 （ 令和 年 月に改善予定 ） ☐無
【 ニ . その他特記事項 】

※ 受付欄	※ 特記欄	※整理番号欄
令和 年 月 日		
第 号		
係員氏名		

建築設備の状況等

【 1 . 建築物の概要 】			
【 イ . 階 数 】	地上 2 階	地下 _____ 階	
【 ロ . 建築面積 】	1247.46	m ²	
【 ハ . 延べ面積 】	7815.58	m ²	
【 ニ . 検査対象建築設備 】 ☒ 換気設備 ☐ 排煙設備 ☒ 非常用の照明装置			
☐ 給水設備及び排水設備			
【 2 . 確認済証交付年月日等 】			
【 イ . 確認済証交付年月日 】	平成 7 年 5 月 19 日	第 1-1080 号	
【 ロ . 確認済証交付者 】	☒ 建築主事 ☐ 指定確認検査機関 (_____)		
【 ハ . 検査済証交付年月日 】	令和 1 年 9 月 14 日	第 1396 号	
【 ニ . 検査済証交付者 】	☒ 建築主事 ☐ 指定確認検査機関 (_____)		
【 3 . 検査日等 】			
【 イ . 今回の検査 】	令和 7 年 9 月 16 日実施		
【 ロ . 前回の検査 】	☒ 実施 (令和 6 年 9 月 17 日報告)	☐ 未実施	
【 ハ . 前回の検査に関する書類の写し 】	☒ 有 ☐ 無		
【 4 . 換気設備の検査者 】			
(代表となる検査者)			
【 イ . 資 格 】	(_____) 建築士	(_____) 登録第 _____ 号	
	建築設備検査員	第 D00000599	
【 ロ . 氏名のフリガナ 】	[REDACTED]		
【 ハ . 氏 名 】	[REDACTED]		
【 ニ . 勤 務 先 】	(_____) 建築士事務所	(_____) 知事登録第 _____ 号	
【 ホ . 郵便番号 】	[REDACTED]		
【 ヘ . 所 在 地 】	[REDACTED]		
【 ト . 電話番号 】	[REDACTED]		
(その他の検査者)			
【 イ . 資 格 】	(_____) 建築士	(_____) 登録第 _____ 号	
	建築設備検査員	第 _____ 号	
【 ロ . 氏名のフリガナ 】	[REDACTED]		
【 ハ . 氏 名 】	[REDACTED]		
【 ニ . 勤 務 先 】	(_____) 建築士事務所	(_____) 知事登録第 _____ 号	
【 ホ . 郵便番号 】	[REDACTED]		
【 ヘ . 所 在 地 】	[REDACTED]		
【 ト . 電話番号 】	[REDACTED]		
【 5 . 換気設備の概要 】			
【 イ . 無窓居室 】	☐ 自然換気設備 (_____ 系統 _____ 室) ☐ 機械換気設備 (_____ 系統 _____ 室)		
	☐ 中央管理方式の空気調和設備 (_____ 系統 _____ 室)		
	☐ その他 (_____ 系統 _____ 室) ☒ 無		
【 ロ . 火気使用室 】	☐ 自然換気設備 (_____ 系統 _____ 室) ☒ 機械換気設備 (1 系統 1 室)		
	☐ その他 (_____ 系統 _____ 室) ☐ 無		
【 ハ . 居室等 】	☐ 自然換気設備 (_____ 系統 _____ 室) ☒ 機械換気設備 (9 系統 11 室)		
	☐ 中央管理方式の空気調和設備 (_____ 系統 _____ 室)		
	☐ その他 (_____ 系統 _____ 室) ☐ 無		
【 ニ . 防火ダンパーの有無 】	☒ 有 ☐ 無		
【 6 . 換気設備の検査の状況 】			
【 イ . 指摘の内容 】	☐ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☒ 指摘なし		
【 ロ . 指摘の概要 】	[REDACTED]		
【 ハ . 改善予定の有無 】	☐ 有 (令和 _____ 年 _____ 月に改善予定) ☐ 無		
【 7 . 換気設備の不具合の発生状況 】			
【 イ . 不 具 合 】	☐ 有 ☒ 無		
【 ロ . 不具合記録 】	☐ 有 ☒ 無		
【 ハ . 改善の状況 】	☐ 実施済 ☐ 改善予定 (令和 _____ 年 _____ 月に改善予定) ☐ 予定なし		

【 8. 排煙設備の検査者】

(代表となる検査者)

【イ. 資格】() 建築士 () 登録第 号
建築設備検査員

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏 名】

【ニ. 勤務先】

() 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

(その他の検査者)

【イ. 資格】() 建築士 () 登録第 号
建築設備検査員

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏 名】

【ニ. 勤務先】

() 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

【 9. 排煙設備の概要】

【イ. 避難安全検証法等の適用】☐区画避難安全検証法 (階)
☐階避難安全検証法 (階) ☐全館避難安全検証法
☐その他 ()

【ロ. 特別避難階段の階段室又は付室】

☐吸引式 (区画) ☐給気式 (区画) ☐加圧式 (区画) ☐無

【ハ. 非常用エレベーターの昇降路又は乗降ロビー】

☐吸引式 (区画) ☐給気式 (区画) ☐加圧式 (区画) ☐無

【ニ. 非常用エレベーターの乗降ロビーの用に供する付室】

☐吸引式 (区画) ☐給気式 (区画) ☐加圧式 (区画) ☐無

【ホ. 居室等】

☐吸引式 (区画) ☐給気式 (区画) ☐加圧式 (区画) ☐無

【ヘ. 予備電源】

☐蓄電池 ☐自家発電装置 ☐直結エンジン ☐その他 ()

【 10. 排煙設備の検査の状況】

【イ. 指摘の内容】 ☐要是正の指摘あり (☐既存不適格) ☐指摘なし

【ロ. 指摘の概要】

【ハ. 改善予定の有無】 ☐有 (令和 年 月に改善予定) ☐無

【 11. 排煙設備の不具合の発生状況】

【イ. 不 具 合】 ☐有 ☐無

【ロ. 不具合記録】 ☐有 ☐無

【ハ. 改善の状況】 ☐実施済 ☐改善予定 (令和 年 月に改善予定) ☐予定なし

【 12. 非常用の照明装置の検査者】

(代表となる検査者)

【イ. 資格】() 建築士 () 登録第 号
建築設備検査員

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏 名】

【ニ. 勤務先】

() 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

(その他の検査者)

【イ. 資格】() 建築士 () 登録第 号
建築設備検査員

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏 名】

【ニ. 勤務先】

() 建築士事務所 () 知事登録第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

【 13. 非常用の照明装置の概要 】

- 【 イ. 照明器具 】 ☐ 白熱灯 (____ 灯) ☐ 蛍光灯 (____ 灯)
☒ LED ランプ (48 灯) ☐ その他 (____ 灯)
- 【 ロ. 予備電源 】 ☒ 蓄電池 (内蔵形) (居室 35 灯、廊下 9 灯、階段 4 灯)
☐ 蓄電池 (別置形) (居室 ____ 灯、廊下 ____ 灯、階段 ____ 灯)
☐ 自家発電装置 (居室 ____ 灯、廊下 ____ 灯、階段 ____ 灯)
☐ 蓄電池 (別置型) ・自家発電装置併用 (居室 ____ 灯、廊下 ____ 灯、階段 ____ 灯)
☐ その他 (____)

【 14. 非常用の照明装置の検査の状況 】

- 【 イ. 指摘の内容 】 ☐ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☒ 指摘なし
- 【 ロ. 指摘の概要 】 _____
- 【 ハ. 改善予定の有無 】 ☐ 有 (令和 ____ 年 ____ 月に改善予定) ☐ 無

【 15. 非常用の照明装置の不具合の発生状況 】

- 【 イ. 不 具 合 】 ☐ 有 ☐ 無
- 【 ロ. 不具合記録 】 ☐ 有 ☐ 無
- 【 ハ. 改善の状況 】 ☐ 実施済 ☐ 改善予定 (令和 ____ 年 ____ 月に改善予定) ☐ 予定なし

【 16. 給水設備及び排水設備の検査者 】

- (代表となる検査者)
- 【 イ. 資 格 】 (____) 建築士 (____) 登録第 ____ 号
 建築設備検査員 第 ____ 号
- 【 ロ. 氏名のフリガナ 】 _____
- 【 ハ. 氏 名 】 _____
- 【 ニ. 勤 務 先 】 _____
 (____) 建築士事務所 (____) 知事登録第 ____ 号
- 【 ホ. 郵便番号 】 _____
- 【 ヘ. 所 在 地 】 _____
- 【 ト. 電話番号 】 _____
- (その他の検査者)
- 【 イ. 資 格 】 (____) 建築士 (____) 登録第 ____ 号
 建築設備検査員 第 ____ 号
- 【 ロ. 氏名のフリガナ 】 _____
- 【 ハ. 氏 名 】 _____
- 【 ニ. 勤 務 先 】 _____
 (____) 建築士事務所 (____) 知事登録第 ____ 号
- 【 ホ. 郵便番号 】 _____
- 【 ヘ. 所 在 地 】 _____
- 【 ト. 電話番号 】 _____

【 17. 給水設備及び排水設備の概要 】

- 【 イ. 飲料水の配管設備 】 ☐ 給水タンク (____ 基 ____ m³) ☐ 貯水タンク (____ 基 ____ m³)
☐ その他 (____)
- 【 ロ. 排水設備 】 ☐ 排水槽 (☐ 汚水槽 ☐ 雑排水槽 ☐ 合併槽 ☐ 雨水槽・湧水槽)
☐ 排水再利用配管設備 ☐ その他 (____)
- 【 ハ. 圧力タンクの有無 】 ☐ 有 ☐ 無
- 【 ニ. 給湯方式 】 ☐ 局所式 ☐ 中央式
- 【 ホ. 湯沸器 】 ☐ 開放式燃焼器 ☐ 半密閉式燃焼器 ☐ 密閉式燃焼器
☐ その他 (____)

【 18. 給水設備及び排水設備の検査の状況 】

- 【 イ. 指摘の内容 】 ☐ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格) ☐ 指摘なし
- 【 ロ. 指摘の概要 】 _____
- 【 ハ. 改善予定の有無 】 ☐ 有 (令和 ____ 年 ____ 月に改善予定) ☐ 無

【 19. 給水設備及び排水設備の不具合の発生状況 】

- 【 イ. 不 具 合 】 ☐ 有 ☐ 無
- 【 ロ. 不具合記録 】 ☐ 有 ☐ 無
- 【 ハ. 改善の状況 】 ☐ 実施済 ☐ 改善予定 (令和 ____ 年 ____ 月に改善予定) ☐ 予定なし

【 20. 備考 】

(第三面)

建築物に係る不具合の状況

【 1 . 換気設備 】

不具合を把握した年月	不具合の概要	考えられる原因	改善(予定)年月	改善措置の概要等

【 2 . 排煙設備 】

不具合を把握した年月	不具合の概要	考えられる原因	改善(予定)年月	改善措置の概要等

【 3 . 非常用の照明装置 】

不具合を把握した年月	不具合の概要	考えられる原因	改善(予定)年月	改善措置の概要等

【 4 . 給水設備及び排水設備 】

不具合を把握した年月	不具合の概要	考えられる原因	改善(予定)年月	改善措置の概要等

検査結果表
(換気設備)

当該検査に 関与した検査者	氏 名	検査者番号
代表となる検査者		
その他の検査者		

番号	検 査 項 目 等	対象 の有無	検査結果			状況、対策等	担当 検査者 番号
			指摘 なし	要是 正	既存 不適格		
1	法第28条第2項又は第3項の規定に基づき換気設備が設けられた居室（換気設備を設けるべき調理室等を除く。）						
(1)	機械換気設備（中央管理方式の空気調和設備を含む。）の外観	給気機の外気取入口並びに直接外気に開放された給気口及び排気口への雨水の侵入等の防止措置の状況	○	○			
(2)		給気機の外気取入口及び排気機の排気口の取付けの状況	○	○			
(3)		各居室の給気口及び排気口の設置位置	○	○			
(4)		各居室の給気口及び排気口の取付けの状況	○	○			
(5)		風道の取付けの状況	○	○			
(6)		風道の材質	○	○			
(7)		給気機又は排気機の設置の状況	○	○			
(8)		換気扇による換気の状況	○	○			
(9)	機械換気設備（中央管理方式の空気調和設備を含む。）の性能	各居室の換気量	○	○			
(10)		中央管理室における制御及び作動状態の監視の状況					
(11)	中央管理方式の空気調和設備	空気調和設備の設置の状況	○	○			
(12)		空気調和設備及び配管の劣化及び損傷の状況	○	○			
(13)		空気調和設備の運転の状況	○	○			
(14)		空気ろ過器の点検口					
(15)		冷却塔と建築物の他の部分との離隔距離					
(16)		各居室の温度	○	○			
(17)		各居室の相対湿度	○	○			
(18)		各居室の浮遊粉じん量	○	○			
(19)		各居室の一酸化炭素含有率	○	○			
(20)		各居室の二酸化炭素含有率	○	○			
(21)		各居室の気流	○	○			
2	換気設備を設けるべき調理室等						
(1)	自然換気設備及び機械換気設備	排気筒、排気フード及び煙突の材質	○	○			
(2)		排気筒、排気フード及び煙突の取付けの状況	○	○			
(3)		給気口、給気筒、排気口、排気筒、排気フード及び煙突の大きさ	○	○			
(4)		給気口、排気口及び排気フードの位置	○	○			
(5)		給気口、給気筒、排気口、排気筒、排気フード及び煙突の設置の状況	○	○			
(6)		排気筒及び煙突の断熱の状況	○	○			
(7)		排気筒及び煙突と可燃物、電線等との離隔距離	○	○			
(8)		煙突等への防火ダンパー、風道等の設置の状況	○	○			
(9)	自然換気設備	煙突の先端の立ち上がりの状況（密閉型燃焼器具の煙突を除く。）					
(10)	機械換気設備	煙突に連結した排気筒及び半密閉式瞬間湯沸器等の設置の状況					
(11)		換気扇による換気の状況	○	○			
(12)		給気機又は排気機の設置の状況	○	○			
(13)		機械換気設備の換気量	○	○			

番号	検 査 項 目 等	対象 の有無	検査結果			状況、対策等	担当 検査 者 番号
			指摘 なし	要是 正	既存 不適 格		
3	法第28条第2項又は第3項の規定に基づき換気設備が設けられた居室等						
(1)	防火ダンパー等 (外壁の開口部で延焼のおそれのある部分に設けるものを除く。)	防火ダンパーの設置の状況	○	○			
(2)		防火ダンパーの取付けの状況	○	○			
(3)		防火ダンパーの作動の状況	○	○			
(4)		防火ダンパーの劣化及び損傷の状況	○	○			
(5)		防火ダンパーの点検口の有無及び大きさ並びに検査口の有無					
(6)		防火ダンパーの温度ヒューズ	○	○			
(7)		壁及び床の防火区画貫通部の措置の状況	○	○			
(8)		連動型防火ダンパーの煙感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器の位置	○	○			
(9)		連動型防火ダンパーの煙感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器との連動の状況	○	○			
4	上記以外の検査項目等						
特記事項							
番号	検査項目等	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等			改善(予定)年月	
1 (9)							

検査結果表
(非常用の照明装置)

当該検査に関与した検査者		氏 名		検査者番号				
		代表となる検査者						
		その他の検査者						
番号	検 査 項 目 等			対象の有無	検査結果		状況、対策等	担当検査者番号
				指摘なし	要是正	既存不適格		
1	照明器具							
(1)	非常用の照明器具	使用電球、ランプ等		○	○			
(2)		照明器具の取付けの状況		○	○			
2	電池内蔵形の蓄電池、電源別置形の蓄電池及び自家用発電装置							
(1)	予備電源	予備電源への切替え及び器具の点灯の状況並びに予備電源の性能		○	○			
(2)	照度	照度の状況		○	○			
(3)	分電盤	非常用電源分岐回路の表示の状況		○	○			
(4)	配線	配電管等の防火区画の貫通措置の状況（隠蔽部分及び埋設部分を除く。）		○	○			
3	電源別置形の蓄電池及び自家用発電装置							
(1)	配線	照明器具の取付けの状況及び配線の接続の状況（隠蔽部分及び埋設部分を除く。）		○	○			
(2)		電気回路の接続の状況		○	○			
(3)		接続部（幹線分岐及びボックス内に限る。）の耐熱処理の状況		○	○			
(4)		予備電源から非常用の照明器具間の配線の耐熱処理の状況（隠蔽部分及び埋設部分を除く。）		○	○			
(5)	切替回路	常用の電源から蓄電池設備への切替えの状況		○	○			
(6)		蓄電池設備と自家用発電装置併用の場合の切替えの状況		○	○			
4	電池内蔵形の蓄電池							
(1)	配線及び充電ランプ	充電ランプの点灯の状況						
(2)		誘導灯及び非常用照明兼用器具の専用回路の確保の状況						
5	電源別置形の蓄電池							
(1)	蓄電池	蓄電池等の状況	蓄電池室の防火区画等の貫通措置の状況					
(2)			蓄電池室の換気の状況					
(3)			蓄電池の設置の状況					
(4)		蓄電池の性能	電圧					
(5)			電解液比重					
(6)			電解液の温度					
(7)		充電器	充電器室の防火区画等の貫通措置の状況					
(8)			キュービクルの取付けの状況					
6	自家用発電装置							
(1)	自家用発電装置	自家用発電装置等の状況	自家用発電機室の防火区画等の貫通措置の状況					
(2)			発電機の発電容量					
(3)			発電機及び原動機の状況					
(4)			燃料油、潤滑油及び冷却水の状況					
(5)			始動用の空気槽の圧力					
(6)			セル始動用蓄電池及び電気ケーブルの接続の状況					

番号	検 査 項 目 等		対象 の有無	検査結果			状況、対策等	担当 検査者 番号
				指摘 なし	要 正	既存 不適格		
(7)	自家用発電装置	自家用発電装置等の状況	燃料及び冷却水の漏洩の状況					
(8)			計器類及びランプ類の指示及び点灯の状況					
(9)			自家用発電装置の取付けの状況					
(10)			自家用発電機室の給排気の状況 (屋内に設置されている場合に限る。)					
(11)			接地線の接続の状況					
(12)			絶縁抵抗					
(13)	自家用発電装置の性能		電源の切替えの状況					
(14)			始動の状況					
(15)			運転の状況					
(16)			排気の状況					
(17)			コンプレッサー、燃料ポンプ、冷却水ポンプ等の補機類の作動の状況					
7	上記以外の検査項目等							
特記事項								
番号	検査項目等	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善(予定)年月				

別表 1 法第28条第2項又は第3項に基づき換気設備が設けられた居室(換気設備を設けるべき調理室等を除く)

[illegible]

注 1) 室ごとに単独の換気扇がある場合など、換気設備が特定されている場合は、その名称を記入する。

注 2) 「換気状況の評価」欄には、外気取入口における風量測定を行うことが最も確実であり、換気量測定を行った場合は、これに代わる方法として、各室の二酸化炭素濃度の測定を行い、居住者数と測定値に矛盾がないか確認する等を行

別表4 非常用の照明装置の照度測定表 (A4)

測定年月日	令和7年9月16日	測定機器メーカー名	YOKOGAWA	型番
光源の種類	最低照度の測定場所		最低照度 (lx)	
	階	部屋・廊下等		
白熱灯				
蛍光灯				
LEDランプ	1階	通路	5	
その他()				

(別紙)

階 別	測 定 場 所	測 定 位 置 *注1)	光 源 の 種 類
2	事務室	中央付近	LEDランプ
2	廊下	中央付近	LEDランプ
2	学習室	中央付近	LEDランプ
2	和室	中央付近	LEDランプ
2	図書館	中央付近	LEDランプ
2	児童室	中央付近	LEDランプ
2	談話室	中央付近	LEDランプ
2	実習室	中央付近	LEDランプ
1	通路	出入口前	LEDランプ
2	階段室	踊場付近	LEDランプ
1	階段室	出入口	LEDランプ

注1) 「測定位置」欄には、「出入口付近」、「右壁中央付近」のように明記する。

注2) 「光源の種類」欄には、白熱灯、蛍光灯、LEDランプ、その他の別及び電池内蔵のものにあっては、(内)と付す。

第三十六号の七様式（第六条、第六条の二の二、第六条の三、第十一条の三関係）（A4）
 定期検査報告概要書
 （建築設備（昇降機を除く。））

設

（第一面）

【 1 . 所有者 】
 【 イ . 氏名のフリガナ 】
 【 ロ . 氏 名 】 川崎大師パークホームズ 区分所有者一同
 【 ハ . 郵便番号 】 210- 0802
 【 ニ . 住 所 】 神奈川県川崎市川崎区大師駅前1-1-5

【 2 . 管理者 】
 【 イ . 氏名のフリガナ 】 ミツイハウスレジデンシャルサービスカブシキカイシャ カワサキシテンチョウ シバタ アキラユキ
 【 ロ . 氏 名 】 三井不動産レジデンシャルサービス株式会社 川崎支店長 柴田 昌之
 【 ハ . 郵便番号 】 211-0063
 【 ニ . 住 所 】 神奈川県川崎市中原区小杉町1-403 武蔵小杉タワープレイス6階

【 3 . 報告対象建築物 】
 【 イ . 所 在 地 】 神奈川県川崎市川崎区大師駅前1-1-5
 【 ロ . 名称のフリガナ 】 カワサキダイシパークホームズ
 【 ハ . 名 称 】 川崎大師パークホームズ
 【 ニ . 用 途 】 図書館、事務所

【 4 . 検査による指摘の概要 】
 【 イ . 指摘の内容 】 ☐ 要是正の指摘あり （ ☐ 既存不適格 ） ☒ 指摘なし
 【 ロ . 指摘の概要 】
 【 ハ . 改善予定の有無 】 ☐ 有 （ 令和 年 月に改善予定 ） ☐ 無
 【 ニ . その他特記事項 】

【 5 . 不具合の発生状況 】
 【 イ . 不 具 合 】 ☐ 有 ☒ 無
 【 ロ . 不具合記録 】 ☐ 有 ☒ 無
 【 ハ . 不具合の概要 】
 【 ニ . 改善の状況 】 ☐ 実施済 ☐ 改善予定（令和 年 月に改善予定）
☐ 予定なし（理由： ）

建築設備の状況等

【 1 . 建築物の概要 】

【 イ . 階 数 】 地上 2 階 地下 _____ 階
 【 ロ . 建築面積 】 1247.46 m²
 【 ハ . 延べ面積 】 7815.58 m²

【 ニ . 検査対象建築設備 】 ☒換気設備 ☐排煙設備 ☒非常用の照明装置
☐給水設備及び排水設備

【 2 . 確認済証交付年月日等 】

【 イ . 確認済証交付年月日 】 平成 7 年 5 月 19 日 第 1-1080 号
 【 ロ . 確認済証交付者 】 ☒建築主事 ☐指定確認検査機関 (_____)
 【 ハ . 検査済証交付年月日 】 令和 1 年 9 月 14 日 第 1396 号
 【 ニ . 検査済証交付者 】 ☒建築主事 ☐指定確認検査機関 (_____)

【 3 . 検査口等 】

【 イ . 今回の検査 】 令和 7 年 9 月 16 日実施
 【 ロ . 前回の検査 】 ☒実施 (令和 6 年 9 月 17 日報告) ☐未実施
 【 ハ . 前回の検査に関する書類の写し 】 ☒有 ☐無

【 4 . 換気設備の検査者 】

(代表となる検査者)

【 イ . 資 格 】 (_____) 建築士 (_____) 登録第 _____ 号
 建築設備検査員 第 _____ 号
 【 ロ . 氏名のフリガナ 】 _____
 【 ハ . 氏 名 】 _____
 【 ニ . 勤 務 先 】 _____
 (_____) 建築士事務所 (_____) 知事登録第 _____ 号
 【 ホ . 郵便番号 】 _____
 【 ヘ . 所 在 地 】 _____
 【 ト . 電話番号 】 _____

(その他の検査者)

【 イ . 資 格 】 (_____) 建築士 (_____) 登録第 _____ 号
 建築設備検査員 第 _____ 号
 【 ロ . 氏名のフリガナ 】 _____
 【 ハ . 氏 名 】 _____
 【 ニ . 勤 務 先 】 _____
 (_____) 建築士事務所 (_____) 知事登録第 _____ 号
 【 ホ . 郵便番号 】 _____
 【 ヘ . 所 在 地 】 _____
 【 ト . 電話番号 】 _____

【 5 . 換気設備の概要 】

【 イ . 無窓居室 】 ☐自然換気設備 (_____ 系統 _____ 室) ☐機械換気設備 (_____ 系統 _____ 室)
☐中央管理方式の空気調和設備 (_____ 系統 _____ 室)
☐その他 (_____ 系統 _____ 室) ☒無
 【 ロ . 火気使用室 】 ☐自然換気設備 (_____ 系統 _____ 室) ☒機械換気設備 (1 系統 1 室)
☐その他 (_____ 系統 _____ 室) ☐無
 【 ハ . 居 室 等 】 ☐自然換気設備 (_____ 系統 _____ 室) ☒機械換気設備 (9 系統 11 室)
☐中央管理方式の空気調和設備 (_____ 系統 _____ 室)
☐その他 (_____ 系統 _____ 室) ☐無
 【 ニ . 防火ダンパーの有無 】 ☒有 ☐無

【 6 . 排煙設備の検査者】

(代表となる検査者)

【 イ . 資 格 】 () 建築士 () 登録第 号
建築設備検査員 第 号

【 ロ . 氏名のフリガナ】

【 ハ . 氏 名 】

【 ニ . 勤 務 先 】

() 建築士事務所 () 知事登録第 号

【 ホ . 郵便番号】

【 ヘ . 所 在 地 】

【 ト . 電話番号】

(その他の検査者)

【 イ . 資 格 】 () 建築士 () 登録第 号
建築設備検査員 第 号

【 ロ . 氏名のフリガナ】

【 ハ . 氏 名 】

【 ニ . 勤 務 先 】

() 建築士事務所 () 知事登録第 号

【 ホ . 郵便番号】

【 ヘ . 所 在 地 】

【 ト . 電話番号】

【 7 . 排煙設備の概要】

【 イ . 避難安全検証法等の適用】 ☐ 区画避難安全検証法 (階)
☐ 階避難安全検証法 (階) ☐ 全館避難安全検証法
☐ その他 ()

【 ロ . 特別避難階段の階段室又は付室】

☐ 吸引式 (区画) ☐ 給気式 (区画) ☐ 加圧式 (区画) ☐ 無

【 ハ . 非常用エレベーターの昇降路又は乗降ロビー】

☐ 吸引式 (区画) ☐ 給気式 (区画) ☐ 加圧式 (区画) ☐ 無

【 ニ . 非常用エレベーターの乗降ロビーの用に供する付室】

☐ 吸引式 (区画) ☐ 給気式 (区画) ☐ 加圧式 (区画) ☐ 無

【 ホ . 居 室 等】

☐ 吸引式 (区画) ☐ 給気式 (区画) ☐ 加圧式 (区画) ☐ 無

【 ヘ . 予 備 電 源】

☐ 蓄電池 ☐ 自家用発電装置 ☐ 直結エンジン ☐ その他 ()

【 8 . 非常用の照明装置の検査者】

(代表となる検査者)

【 イ . 資 格 】 () 建築士 () 登録第 号
建築設備検査員 第 号

【 ロ . 氏名のフリガナ】

【 ハ . 氏 名 】

【 ニ . 勤 務 先 】

() 建築士事務所 () 知事登録第 号

【 ホ . 郵便番号】

【 ヘ . 所 在 地 】

【 ト . 電話番号】

(その他の検査者)

【 イ . 資 格 】 () 建築士 () 登録第 号
建築設備検査員 第 号

【 ロ . 氏名のフリガナ】

【 ハ . 氏 名 】

【 ニ . 勤 務 先 】

() 建築士事務所 () 知事登録第 号

【 ホ . 郵便番号】

【 ヘ . 所 在 地 】

【 ト . 電話番号】

【 9 . 非常用の照明装置の概要】

【 イ . 照明器具】 ☐ 白熱灯 (灯) ☐ 蛍光灯 (灯)
☒ LED ランプ (48 灯) ☐ その他 (灯)

【 ロ . 予備電源】 ☒ 蓄電池 (内蔵形) (居室 35 灯、廊下 9 灯、階段 4 灯)

☐ 蓄電池 (別置形) (居室 灯、廊下 灯、階段 灯)

☐ 自家用発電装置 (居室 灯、廊下 灯、階段 灯)

☐ 蓄電池 (別置型) ・自家発電装置併用 (居室 灯、廊下 灯、階段 灯)

☐ その他 ()

【 10. 給水設備及び排水設備の検査者 】

(代表となる検査者)

【 イ. 資 格 】 () 建築士
建築設備検査員

() 登録第 号
第 号

【 ロ. 氏名のフリガナ 】

【 ハ. 氏 名 】

【 ニ. 勤 務 先 】

() 建築士事務所 () 知事登録第 号

【 ホ. 郵便番号 】

【 ヘ. 所 在 地 】

【 ト. 電話番号 】

(その他の検査者)

【 イ. 資 格 】 () 建築士
建築設備検査員

() 登録第 号
第 号

【 ロ. 氏名のフリガナ 】

【 ハ. 氏 名 】

【 ニ. 勤 務 先 】

() 建築士事務所 () 知事登録第 号

【 ホ. 郵便番号 】

【 ヘ. 所 在 地 】

【 ト. 電話番号 】

【 11. 給水設備及び排水設備の概要 】

【 イ. 飲料水の配管設備 】 ☐ 給水タンク (基 m³) ☐ 貯水タンク (基 m³)

☐ その他 ()

【 ロ. 排水設備 】 ☐ 排水槽 (☐ 汚水槽 ☐ 雑排水槽 ☐ 合併槽 ☐ 雨水槽・湧水槽)

☐ 排水再利用配管設備 ☐ その他 ()

【 ハ. 圧力タンクの有無 】 ☐ 有 ☐ 無

【 ニ. 給湯方式 】 ☐ 局所式 ☐ 中央式

【 ホ. 湯沸器 】 ☐ 開放式燃焼器 ☐ 半密閉式燃焼器 ☐ 密閉式燃焼器

☐ その他 ()

【 12. 備考 】

(注意)

この様式には、第三十六号の六様式に記入した内容と同一の内容を記入してください。第二面は、同様式第二面において指摘があった建築設備についてのみ作成し、第一面に添えてください。

定期検査報告書
(防火設備)
(第一面)

防

建築基準法第12条第3項の規定により、定期検査の結果を報告します。この報告書に記載の事項は、事実と相違ありません。
特定行政庁 様

令和 年 月 日
川崎市教育文化会館大師分館
分館長 北村 裕一

報告者氏名

検査者氏名

【1. 所有者】

【イ. 氏名のフリガナ】 カサキダイパ-クホームズ クンシヨウシャイトウ
【ロ. 氏 名】 川崎大師パークホームズ 区分所有者一同
【ハ. 郵便番号】 210-0802
【ニ. 住 所】 神奈川県川崎市川崎区大師駅前1-1-5
【ホ. 電話番号】 044-738-1431

【2. 管理者】

【イ. 氏名のフリガナ】 ミツイトウサンレジデンシャルサービスカブシカイシャ カワサキテンチョウ シバタ アキラユキ
【ロ. 氏 名】 三井不動産レジデンシャルサービス株式会社 川崎支店長 柴田 昌之
【ハ. 郵便番号】 210-0063
【ニ. 住 所】 神奈川県川崎市中原区小杉町1-403 武蔵小杉タワープレイス6階
【ホ. 電話番号】

【3. 報告対象建築物】

【イ. 所 在 地】 神奈川県川崎市川崎区大師駅前1-1-5
【ロ. 名称のフリガナ】 カサキダイパ-クホームズ
【ハ. 名 称】 川崎大師パークホームズ
【ニ. 用 途】 共同住宅

【4. 検査による指摘の概要】

☐ 要是正の指摘あり ☐ 既存不適格 ☒ 指摘なし

※ 受付欄	※ 特記欄	※ 整理番号欄
令和 年 月 日		
第 号		
係員氏名		

(第二面)

防火設備の状況等

【 1. 建築物の概要 】			
【 イ. 階 数 】	地上 13 階	地下 1 階	
【 ロ. 建築面積 】	1247.46 m ²		
【 ハ. 延べ面積 】	7815.58 m ²		
【 2. 確認済証交付年月日等 】			
【 イ. 確認済証交付年月日 】	平成 7 年 5 月 19 日	第 1-1080 号	
【 ロ. 確認済証交付者 】	☒ 建築主事	☐ 指定確認検査機関 ()	
【 ハ. 検査済証交付年月日 】	令和 1 年 9 月 14 日	第 1396 号	
【 ニ. 検査済証交付者 】	☒ 建築主事	☐ 指定確認検査機関 ()	
【 3. 検査日等 】			
【 イ. 今回の検査 】	令和 7 年 9 月 16 日実施		
【 ロ. 前回の検査 】	☒ 実施 (令和 6 年 9 月 17 日報告)	☐ 未実施	
【 ハ. 前回の検査に関する書類の写し 】	☐ 有	☒ 無	
【 4. 防火設備の検査者 】			
(代表となる検査者)			
【 イ. 資 格 】	() 建築士	() 登録第	号
	防火設備検査員	第	号
【 ロ. 氏名のフリガナ 】			
【 ハ. 氏 名 】			
【 ニ. 勤 務 先 】	() 建築士事務所	() 知事登録第	号
【 ホ. 郵便番号 】			
【 ヘ. 所 在 地 】			
【 ト. 電話番号 】			
(その他の検査者)			
【 イ. 資 格 】	() 建築士	() 登録第	号
	防火設備検査員	第	号
【 ロ. 氏名のフリガナ 】			
【 ハ. 氏 名 】			
【 ニ. 勤 務 先 】	() 建築士事務所	() 知事登録第	号
【 ホ. 郵便番号 】			
【 ヘ. 所 在 地 】			
【 ト. 電話番号 】			
【 5. 防火設備の概要 】			
【 イ. 避難安全検証法等の適用 】	☐ 区画避難安全検証法 (階)	☒ 階避難安全検証法 (階)	☐ 全館避難安全検証法
	☐ その他 ()		
【 ロ. 防火設備 】	☒ 防火扉 (1 枚)	☐ 防火シャッター (枚)	
	☐ 耐火クロススクリーン (枚)	☐ ドレンチャー (台)	
	☐ その他 (台)		
【 6. 防火設備の検査の状況 】			
【 イ. 指摘の内容 】	☐ 要是正の指摘あり (☐ 既存不適格)	☒ 指摘なし	
【 ロ. 指摘の概要 】			
【 ハ. 改善予定の有無 】	☐ 有 (令和 年 月に改善予定)	☐ 無	
【 7. 防火設備の不具合の発生状況 】			
【 イ. 不 具 合 】	☐ 有	☒ 無	
【 ロ. 不具合記録 】	☐ 有	☒ 無	
【 ハ. 改善の状況 】	☐ 実施済	☐ 改善予定 (令和 年 月に改善予定)	☐ 予定なし
【 8. 備 考 】			

防火設備に係る不具合の状況

[illegible]

検査結果表
(防火扉)

当該検査に関与した検査者		氏 名	検査者番号			
	代表となる検査者					
	その他の検査者					

番号	検 査 項 目	検 査 事 項	対象の有無	検査結果			状況、対策等	担当検査者番号
				指摘なし	要是正	既存不適格		
(1)	防火扉	設置場所の周囲状況	閉鎖の際害となる物品の放置の状況	○	○			
(2)		扉、枠及び金物	扉の取付けの状況	○	○			
(3)			扉、枠及び金物の劣化及び損傷の状況	○	○			
(4)		危害防止装置	作動の状況	○	○			
(5)		煙感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器	設置位置	○	○			
(6)			感知の状況	○	○			
(7)		温度ヒューズ装置	設置の状況					
(8)	連動残槽	連動制御器	スイッチ類及び表示灯の状況	○	○			
(9)			結線接続の状況	○	○			
(10)			接地の状況	○	○			
(11)			予備電源への切り替えの状況	○	○			
(12)		連動機構用予備電源	劣化及び損傷の状況	○	○			
(13)			容量の状況	○	○			
(14)		自動閉鎖装置	設置の状況	○	○			
(15)			再ロック防止機構の作動の状況	○	○			
(16)	総合的な作動の状況		防火扉の閉鎖の状況	○	○			
(17)			防火区画の形成の状況	○	○			

上記以外の検査項目

特記事項

番号	検査項目	指摘の具体的内容等	改設策の具体的内容等	改善(予定)年月

第三十六号の九様式（第六条、第六条の三、第十一条の三関係）（A4）

定期検査報告概要書
(防火設備)
(第一面)

防

【1. 所有者】

【イ. 氏名のフリガナ】 カワサキダイパ-クホームズ クワンショウシャイトウ
【ロ. 氏 名】 川崎大師パークホームズ 区分所有者一同
【ハ. 郵便番号】 210-0802
【ニ. 住 所】 神奈川県川崎市川崎区大師駅前1-1-5

【2. 管理者】

【イ. 氏名のフリガナ】 ミツイトウサンレジデンシャルサービスカブシキカイシャ カワサキテンチョウ シバタ アキラユキ
【ロ. 氏 名】 三井不動産レジデンシャルサービス株式会社 川崎支店長 柴田 昌之
【ハ. 郵便番号】 210-0063
【ニ. 住 所】 神奈川県川崎市中原区小杉町1-403 武蔵小杉タワープレイス6階

【3. 報告対象建築物】

【イ. 所 在 地】 神奈川県川崎市川崎区大師駅前1-1-5
【ロ. 名称のフリガナ】 カワサキダイパ-クホームズ
【ハ. 名 称】 川崎大師パークホームズ
【ニ. 用 途】 共同住宅

【4. 検査による指摘の概要】

☐ 要是正の指摘あり （☐ 既存不適格） ☒ 指摘なし

【5. 不具合の発生状況】

【イ. 不 具 合】 ☐ 有 ☒ 無
【ロ. 不具合記録】 ☐ 有 ☒ 無

【ハ. 不具合の概要】

【ニ. 改善の状況】 ☐ 実施済 ☐ 改善予定（令和 年 月に改善予定）
☐ 予定なし（理由： ）

防火設備の状況等

【 1 . 建築物の概要 】			
【 イ . 階 数 】	地上 13 階	地下 1 階	
【 ロ . 建築面積 】	1247.46 m ²		
【 ハ . 延べ面積 】	7815.58 m ²		
【 2 . 確認済証交付年月日等 】			
【 イ . 確認済証交付年月日 】	平成 7 年 5 月 19 日	第 1-1080 号	
【 ロ . 確認済証交付者 】	☒ 建築主事	☐ 指定確認検査機関 ()	
【 ハ . 検査済証交付年月日 】	令和 1 年 9 月 14 日	第 1396 号	
【 ニ . 検査済証交付者 】	☒ 建築主事	☐ 指定確認検査機関 ()	
【 3 . 検査日等 】			
【 イ . 今回の検査 】	令和 7 年 9 月 16 日実施		
【 ロ . 前回の検査 】	☒ 実施 (令和 6 年 9 月 17 日報告)	☐ 未実施	
【 ハ . 前回の検査に関する書類の写し 】	☐ 有	☒ 無	
【 4 . 防火設備の検査者 】			
(代表となる検査者)			
【 イ . 資 格 】	() 建築士	() 登録第	号
	防火設備検査員	第	号
【 ロ . 氏名のフリガナ 】			
【 ハ . 氏 名 】			
【 ニ . 勤 務 先 】	() 建築士事務所	() 知事登録第	号
【 ホ . 郵便番号 】			
【 ヘ . 所 在 地 】			
【 ト . 電話番号 】			
(その他の検査者)			
【 イ . 資 格 】	() 建築士	() 登録第	号
	防火設備検査員	第	号
【 ロ . 氏名のフリガナ 】			
【 ハ . 氏 名 】			
【 ニ . 勤 務 先 】	() 建築士事務所	() 知事登録第	号
【 ホ . 郵便番号 】			
【 ヘ . 所 在 地 】			
【 ト . 電話番号 】			
【 5 . 防火設備の概要 】			
【 イ . 避難安全検証法等の適用 】	☐ 区画避難安全検証法 (階) ☒ 階避難安全検証法 (階) ☐ 全館避難安全検証法 ☐ その他 ()		
【 ロ . 防火設備 】	☒ 防火扉 (1 枚) ☐ 防火シャッター (枚) ☐ 耐火クロススクリーン (枚) ☐ ドレンチャー (台) ☐ その他 (台)		
【 6 . 備 考 】			

(注意)

この様式には、第三十六号の八様式に記入した内容と同一の内容を記入してください。第二面は、同様式第二面において指摘があった防火設備についてのみ作成し、第一面に添えてください。